

そありける。ゆめ政是を見てあられ勇士りな
大幣に引立てられぬゆせー力なり。喉に勝
くやあめん波あり獲れし。芳名を待て
追然と云て海さん幸ぬハ。祐子上牧家乃
名士祝ありけるやと云く。是ハ其長又年の
事なり。諸説を集て考へに親善寺の徳を
ハ武蔵家の臣下して元内上牧家（源りー
氏ハ系勝の系小属ー又系勝店內を系上
家（美とくれー氏ハ又系上家（属ーける
まや山本宗依の家記ハ親善寺後よおいて

白萩子を影と書て咲花ハ市面の名のけ
ーと云ふといふ。数句あり。宗依ハ系上殿家所
山名氏と明金の友とて海国の城代志村氏
亦（俳屋の師範をー人なり。今案するに
香通寺に立至る。州の位牌ハ是にありと云
ハ寺僧礼ハ稱をーまや。此品の人武蔵家の
臣下する（まや武蔵家ハ又位より上
昇進しーる人見（まや州吹浦村ハ代表と
云く。半大社考に記ー傳れを署く